

大阪フィルハーモニー 交響楽団

第42回 岐阜定期演奏会

哀愁とロマン…絢爛豪華なオーケストレーション
井上道義のオール・チャイコフスキー・プログラム！

ヴァイオリン
辻 彩奈

指揮
井上道義

©Warner Classics

2019.3/16 [土] 18:30開演
(17:50開場)

音楽評論家 奥田佳道氏によるプレトーク開催<18:10~>

サラマンカホール 岐阜市藪田南 5-14-53

全席指定 [S] 5,500円 [A] 4,500円

[サラマンカメイト: [S] 4,950円 [A] 4,050円]

※学生半額(30歳まで)。※未就学児の入場はご遠慮ください。

※A席・学生券・車いす席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取扱いです。

オール・チャイコフスキー・プログラム

歌劇「エフゲニー・オネーギン」作品 24 “ポロネーズ”

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品 35

井上道義セレクションによる

バレエ音楽「白鳥の湖」作品 20〈ハイライト〉

※曲目が変更になる場合があります。

岐阜県内の小中高生を対象にリハーサルを公開いたします。

※詳細は裏面をご覧ください。

サラマンカメイト
先行発売

2018

12/7 [金]

一般
発売

2018

12/14 [金]

*窓口 9:00~21:30 | 電話 10:00~ | インターネット 翌日0:00~

特別協賛:



十六銀行

主催:サラマンカホール

共催:公益社団法人大阪フィルハーモニー協会

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター

058-277-1110 [9:00~21:30]

マーサ 21 インフォメーションカウンター: 058-295-2310

チケット
ぴあ

http://l.pia.jp
0570-02-9999
Pコード: 131-333

ONE
チケット

http://l-tike.com
0570-084-004
Lコード: 43639

e+
イープラス

http://eplus.jp
Fami ポート

岐阜県 県有施設利用予約システム
HP www.shisetsuuyaku-gifu.jp

サラマンカホール

検索



beyond
2020

松栄堂楽器 本店 [木曜定休]: 058-265-0481

じゅうろくプラザ: 058-262-0150



指揮 井上道義 Michiyoshi Inoue, Conductor

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を歴任。これまでに、シカゴ響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、ベネズエラ・シモン・ボリバルなどに登場している。2007年日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年、全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(野田秀樹演出)を総監督として指揮し10都市14公演の巡回公演を大成功へと導いた。2017年、大阪国際フェスティバルにて「バーンスタイン:ミサ」を自身23年ぶりに総監督として率い、壮大で唯一無二な舞台を作り上げたこと各誌にて評価を受けた。2010年「京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライトンホテル)」、2016年「渡邊曉雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」を受賞。2018年9月、日越外交関係樹立45周年記念NHK交響楽団ベトナムツアーを指揮し各方面より絶賛されている。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。自宅にアヒルを飼っている。オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>

ヴァイオリン 辻 彩奈 Ayana Tsuji, Violin

1997年岐阜県生まれ。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞(バッハ賞、パガニーニ賞、カナダ人作品賞、ソナタ賞、セミファイナルベストリサイタル賞)を受賞。3歳よりスズキメソッドにてヴァイオリンを始める。11歳にて名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演後、多くの国内外のオーケストラと共演。これまでに、モントリオール交響楽団、チェコ国立室内管弦楽団バルドピツェ、NHK交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などと共演している。また室内楽においては、12歳にて初リサイタルを行って以降、宗次ホール、サラマンカホール、紀尾井ホールにてリサイタルを実施。チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵の各氏らとの共演を行っている。2017年「岐阜県芸術文化奨励」、2018年「第28回出光音楽賞」を受賞。これまでに小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗ま絵、原田幸一郎の各氏に師事。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与されているJoannes Baptista Guadagnini 1748である。2018年、モントリオール国際音楽コンクールの模様を収録したメジャー・デビューCD「LIVE IN MONTREAL」をワーナー・クラシックス日本人初のセンター契約第一弾アーティストとしてリリース。2019年には、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン管弦楽団との共演が予定されている。現在、東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。



©大杉平



©飯島隆

大阪フィルハーモニー交響楽団

Osaka philharmonic orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年に改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督、井上道義首席指揮者の後を受け、2018年4月より尾高忠明が音楽監督に就任。演奏活動は本拠地であるフェスティバルホールでの定期演奏会をはじめ、全国各地で展開している。

公式ホームページ <http://www.osaka-phil.com>



〈プレトーク〉音楽評論家 奥田佳道 Yoshimichi Okuda

東京生まれ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。くらしき作陽大学講師、エリザベト音楽大学講師を務めた。NHK、日本テレビ、WOWOWなどの音楽番組に出演。1997年以降、ウィーン・フィル ニューイヤーコンサートFM生中継の解説を行なっている。また2008年から2015年までNHK音楽祭のプレコンサートトークを担当。現在NHK・FM「オペラ・ファンタスティカ」パーソナリティのひとり。「ラジオ深夜便」奥田佳道のクラシックの遺伝子」などに出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)ほか。

公開リハーサルのご案内

3月16日[土]
15:00~17:00(開場14:20)

見学料
無料

岐阜県内の青少年を対象に本公演のリハーサルを公開いたします。
見学を希望される方は「公開リハーサルのご案内」チラシまたは
サラマンカホールのホームページをご覧ください。

●対象:岐阜県内の小中高校に在学中の児童生徒とその保護者。

後援:岐阜県教育委員会

申込期限:2019年2月12日(火) 必着

子どもレセプション募集のご案内

3月16日[土]
13:00~17:30(集合13:00)

参加費
無料

公開リハーサルのレセプション(お客様の案内係)を体験してみませんか?申し込み方法については「子どもレセプション募集」チラシまたはサラマンカホールのホームページをご覧ください。

※参加本人と同伴者1名分の公開リハーサルのお席をご用意いたします。

●対象:小学4年生~6年生 ●募集人数:8名程度(先着順)

※定員になり次第締切

申込期限:2019年2月28日(木) 必着

▲公開リハーサル・子どもレセプションのお問合せ先/サラマンカホール TEL.058-277-1113

サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110)でもお受けしております。
入会申込書を郵送いたします。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

終演後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふくるるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

